

事業実績書

団体名	佐山地区地域づくり協議会
-----	--------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

地域の住民や各種団体等が相互に協力・連携することにより、コミュニティ意識を高め、地域全体で課題の解決に取り組み、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地域内の防災意識及び防災組織力の向上		
	事業名	自主防災組織基盤強化事業	決算額	489,485円
②	視点	地域内の環境美化と世代間の交流		
	事業名	フラワーロード花壇整備事業	決算額	286,563円
③	視点	地域内交流の充実と文化体育行事の活性化		
	事業名	地域イベント開催支援事業	決算額	250,152円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)		自己評価
① 地域住民全員を対象として、地震災害を想定した「総合防災避難訓練」を実施したことで、地域住民の自主防災意識を高めるとともに、自治会内での安否確認や避難行動支援、自主防災会本部との連携等、災害時における自主防災組織の対応を再確認することができました。 また、小学4年生を対象として、紙芝居やDVDを使って、台風や豪雨災害の避難行動を説明したり、非常持ち出し袋の中身や非常食、ダンボールベッド等の防災用品を展示したりと、わかりやすい「防災体験学習」を実施したことで、子どもたちに防災への興味を持たせることができました。 今後も、自治会や行政と連携しながら、「総合防災避難訓練」や「トランシーバー交信訓練」、災害の種類や対象者に応じた、「防災先進地視察研修」や「防災体験学習」を継続し、地域住民の自主防災意識を高め、災害に強い組織づくりを図ります。		◎
② 佐山の玄関口となる、国道190号線沿いの「フラワーロード佐山」の花壇に、赤や白、ピンク、青、黄色の可愛いビオラを約1,300本植え付けることで、道行く方々の目を楽しませる、彩りのよい花壇となりました。 また、小学校の環境学習として、小学3年生の「花の植え付け体験」を実施したことで、子どもたちに「フラワーロード佐山」の花壇づくりを知ってもらいながら、環境美化への意識を持たせることができました。 今後も、「子どもたちの植え付け体験」を継続し、地域内の環境美化と、世代間交流の場となる花壇づくりを行います。		◎
③ これまでコミスボ単独で行われていた夏祭りを、「さやま〜フェス」にイベント名を改称し、青壮年部や子ども会、PTA等の地域団体も加わり、文化体育部会の主催として開催したことで、地域住民の多世代交流の場をつくり、文化体育行事の活性化を図ることができました。 今後も、行政や地域団体等と連携しながら、子どもから大人までの幅広い年齢層の地域内交流を促進するための地域イベントを支援します。		◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

今後も、行政や地域団体等と連携しながら、佐山の暮らしを良くするための「第4次佐山地区地域づくり・福祉活動計画(令和4～8年度)」を地域全体で着実に実行することで、子どもから大人までの幅広い年齢層の交流を図り、地域の中で人と人をつなぎ、安全安心で住みやすい地域をつくりまします。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	3,716,590円
事務局の 運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長1名、事務局員1名 (運営費の主な内容) 事務局職員人件費、事務費、会議費ほか (成果・評価) 年間を通して、円滑な事務局運営を行うことができました。 (今後に向けて) 今後も、各部会を中心に、行政や地域団体等と連携し、円滑な事務局運営を行います。

(2) 地域振興

事業名	地域づくり協議会だより発行事業
事業費	187,550円
事業概要	(実施内容) 広報紙「地域づくり協議会だより」の年3回発行に加え、ホームページ(ブログの更新)も活用し、地域住民に地域内の話題やイベント、地域づくり協議会の活動内容等を周知しました。 (実施時期) 年3回(6月・7月・1月) (参加人数) 10人(協議会関係者等) (成果・評価) 広報紙の作成にあわせて、ホームページ(ブログ)を更新したことで、地域住民へのさらなる周知を図ることができました。 (今後に向けて) 今後も、広報紙とホームページ(ブログの更新)を併用し、地域住民に広く、地域内の話題やイベント、地域づくり協議会の活動内容等を周知します。

事業名	地域活性化交流活動推進事業
事業費	172,562円
事業概要	(実施内容) 地域の若者(青壮年層)によるイベント企画会議や、「地域型チャレンジデー(ラジオ体操)」の開催等、地域づくり協議会への青壮年層の参画や、次世代の担い手育成、地域活性化につながる交流活動を推進しました。 (実施時期) 令和5年5月31日、8月20日、10月4日、11月29日 (参加人数) 283人 (成果・評価) 文化体育部会の青壮年層を中心に、「さやま〜フェス(夏祭り)」や「クリスマスイルミネーション」、「小正月祭(どんど焼き・七草がゆ)」等、文化体育行事の活性化を図る交流イベントの企画会議を開催することができました。 また、小学校での清掃活動(PTA環境整備)にあわせて、「地域型チャレンジデー(ラジオ体操)」を行ったことで、早朝から多くの小学生や保護者の方にも参加していただくことができました。 (今後に向けて) 今後も、地域づくりの担い手となる若手人材を養成するため、青壮年層を対象とした研修会や交流会、イベント企画会議等を開催します。

事業名	地域振興活動推進事業
事業費	232,100円
事業概要	(実施内容) 地域内の話題やイベント、行政情報等の地域情報のメール発信や、地域の歴史説明看板の設置等、地域振興につながる活動を推進しました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 225人 (成果・評価) メール配信サービスにより、地域内の話題やイベント、行政情報等をいち早く地域住民に知らせることができました。 また、「佐山地区史研究会」と連携し、河瀬眞孝ゆかり「石川家の墓地」の歴史説明看板を設置したことで、地域住民に地域の歴史を紹介することができました。 (今後に向けて) 今後も、地域情報のメール発信や歴史説明看板の設置を継続することで、イベント開催のお知らせや歴史の紹介等、地域振興につながる活動を推進します。

(3) 地域福祉

事業名	買物・病院便運行事業
事業費	787,040円
事業概要	(実施内容) コミュニティタクシーと連携して、地域外(阿知須)への「買物・病院便」を週3回運行し、地域内の交通弱者の日常生活を支援しました。 (実施時期) 週3回(月・水・金) (参加人数) 1106人(利用者) (成果・評価) 阿知須方面への「買物・病院便」の運行により、交通弱者への生活支援と、コミュニティタクシーのさらなる充実を図ることができました。 (今後に向けて) 今後も、コミュニティタクシーを活用した地域外への運行を継続し、交通弱者の日常生活を支える交通手段を確保します。

事業名	健康づくり活動推進事業
事業費	37,559円
事業概要	(実施内容) 活動量に着目した「元気あっぷチャレンジin佐山」のウォーキングイベントや、生活習慣を見直すための「健康測定機器体験会」の開催等、地域の健康づくり活動(元気な長寿地域づくり)を推進しました。 (実施時期) 令和5年4月16日、9月11日、11月23日 (参加人数) 130人 (成果・評価) 藤尾山公園やもみじ谷、須川の山固め神事(無形民俗文化財)の地域資源を活用した、地域内を散策する「元気あっぷチャレンジウォーキング(春・秋)」を開催したことで、参加者に改めて地域の良さを感じていただくことができました。 また、生活習慣を見直すための「健康測定機器体験会」とあわせて、食生活改善推進員による「栄養バランスを考えた試食会」を一緒に開催したことで、参加者に血管年齢やベジチェック、骨密度等の数値をもとに、保健師や管理栄養士のアドバイスを受けたり、試食を楽しんだりしながら、生活習慣の改善を考えていただくことができました。 (今後に向けて) 今後も、行政や地域団体等と連携し、「元気あっぷチャレンジin佐山ウォーキング」や「健康教室」、「健康測定機器体験会」等を継続することで、健康づくり活動(元気な長寿地域づくり)を推進します。

(4)安心・安全

事業名	自主防災組織基盤強化事業
事業費	489,485円
事業概要	(実施内容) 「佐山地区自主防災会」を中心に、「総合防災避難訓練」や「トランシーバー交信訓練」、小学4年生への「防災体験学習」を行いました。 (実施時期) 令和5年6月4日、9月15日、11月26日、令和6年1月28日 (参加人数) 1,161人 (成果・評価) 地域住民全員を対象として、地震災害を想定した「総合防災避難訓練」を実施したことで、地域住民の自主防災意識を高めるとともに、自治会内での安否確認や避難行動支援、自主防災会本部との連携等、災害時における自主防災組織の対応を再確認することができました。 また、小学4年生を対象として、紙芝居やDVDを使って、台風や豪雨災害の避難行動を説明したり、非常持ち出し袋の中身や非常食、ダンボールベッド等の防災用品を展示したりと、わかりやすい「防災体験学習」を実施したことで、子どもたちに防災への興味を持たせることができました。 (今後に向けて) 今後も、自治会や行政と連携しながら、「総合防災避難訓練」や「トランシーバー交信訓練」、災害の種類や対象者に応じた、「防災先進地視察研修」や「防災体験学習」を継続し、地域住民の自主防災意識を高め、災害に強い組織づくりを図ります。

事業名	子ども見守り事業
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 登下校時の子どもたちを交通事故や犯罪から守る「子ども見守り隊」の活動を支援しました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 78人(協議会関係団体等) (成果・評価) 「佐山地区子ども見守り隊」や「佐山地区交通安全対策協議会」等と連携し、通学路等での立哨や安全点検を実施したことで、登下校時の子どもたちを見守ることができました。 (今後に向けて) 今後も、地域団体等と連携し、通学路等での立哨や安全点検を実施することで、登下校時の子どもたちの安全安心を確保します。

事業名	交通安全対策事業
事業費	71,600円
事業概要	(実施内容) 地域から要望があった通学路や交差点等の危険箇所に、必要な交通安全対策を実施しました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 10人(協議会関係者等) (成果・評価) 自治連合会や交通安全対策協議会、小学校PTAと連携し、地域内の危険箇所に路面標示や啓発看板による安全対策を実施したことで、交通事故の防止につながり、地域の安全性の向上を図ることができました。 (今後に向けて) 今後も、自治連合会や地域団体等と連携しながら、通学路等の安全を点検し、危険箇所にカーブミラーや交通安全啓発看板の設置等、必要な交通安全対策を実施します。

(5)環境づくり

事業名	土木工事
事業費	2,630,000円(土木工事分2,623,000円、ソフト事業より流用7,000円)
事業概要	(実施内容) 地域から要望があった生活道路や水路の補修等、法定外公共物に係る土木工事(6カ所)を実施しました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 44人(協議会関係者等) (成果・評価) 生活道路の陥没補修や路肩の改修、水路の補修等、法定外公共物に係る土木工事を実施したことで、日常生活の利便性、安全性の向上を図ることができました。 (今後に向けて) 今後も、各自治会長を中心とした要望箇所の取りまとめにより、法定外公共物に係る土木工事を実施します。

事業名	フラワーロード花壇整備事業
事業費	286,563円
事業概要	(実施内容) 「フラワーロード佐山」を中心に、国道190号線沿いの花壇づくりや、小学3年生への「花の植え付け体験」を行いました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 211人 (成果・評価) 佐山の玄関口となる、国道190号線沿いの「フラワーロード佐山」の花壇に、赤や白、ピンク、青、黄色の可愛いビオラを約1,300本植え付けることで、道行く方々の目を楽しませる、彩りのよい花壇となりました。 また、小学校の環境学習として、小学3年生の「花の植え付け体験」を実施したことで、子どもたちに「フラワーロード佐山」の花壇づくりを知ってもらいながら、環境美化への意識を持たせることができました。 (今後に向けて) 今後も、「子どもたちの植え付け体験」を継続し、地域内の環境美化と、世代間交流の場となる花壇づくりを行います。

事業名	地域環境整備事業
事業費	243,419円
事業概要	(実施内容) 「佐山地区環境衛生委員会」を中心に、地域全体で取り組むごみ拾い「ごみゼロ大作戦」や、国道190号線に隣接する「どんぐりの森」周辺の草刈等美化清掃を行いました。 (実施時期) 令和5年5月15日、7月15日、7月22日 (参加人数) 607人 (成果・評価) 佐山地区全域を対象として、山口宇部テクノパークの企業の方にもご参加いただき、一斉に道路清掃を実施したことで、地域全体の環境美化に取り組むことができました。また、自治会や「川西中ボランティアサークルきずな」の世話人を通じて、「ごみゼロ大作戦」に小中学生の参加を呼びかけることで、環境美化による「おもてなし精神」を伝承しながら、子どもたちの環境美化意識を高めることもできました。 今年度は、「どんぐりの森」周辺の草刈を2回実施したことで、国道190号線沿いの花壇づくりや、ごみ拾いとあわせて、佐山の玄関口のより一層の環境美化に努めることができました。 (今後に向けて) 今後も、地域団体等と連携し、国道190号線沿いのごみ拾いや草刈等の環境美化清掃を実施することで、地域内の環境美化と、佐山のイメージアップを図ります。

事業名	ふれあいの森整理事業
事業費	111,135円
事業概要	(実施内容) 「ふれあいの森」の管理から撤退するため、昨年度からの残務整理を行いました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 10人(協議会関係団体等) (成果・評価) 昨年度からの遊具等の解体撤去、土地の原状復旧を行った上で、残念ながら、「ふれあいの森」の管理から撤退しました。 (今後に向けて) 遊び場とは違う形で、地域団体等と連携して、「地域と子ども・子育て世代の交流の場」をつくっていきます。

(6) 地域個性創出

事業名	フラワーロード研修・交流広場整備事業
事業費	362,283円
事業概要	(実施内容) 花壇づくりの継続・向上を目的とした「バス視察研修」や、「花壇交流広場」での芝桜の花見交流会を行いました。 (実施時期) 令和5年4月13日、7月12日 (参加人数) 54人 (成果・評価) 4年ぶりの花壇づくりの「バス視察研修」では、広島市植物公園のガイドさんから、花の生育と花壇づくりに役立つ有意義な話を聴くことができ、「フラワーロード佐山」スタッフの花壇づくりのスキル向上につながりました。 また、「フラワーロード佐山」の創設10周年記念として、「花壇交流広場」で芝桜の花見交流会を開催したことで、咲き誇った芝桜を見ながら、花壇仲間との交流を深めることができました。 (今後に向けて) 今後も、「フラワーロード佐山」の花壇づくり研修を継続し、「花壇交流広場」の活用による世代間交流を促進します。

事業名	地域イベント開催支援事業
事業費	250,152円
事業概要	(実施内容) 文化体育部会の青壮年層(青壮年部、子ども会、PTA、コムスポ)が中心になって企画した、多世代交流イベント(さやま〜フェス、さやま小正月祭、三世代交流ボウリング大会)の開催費用等を支援しました。 (実施時期) 令和5年5月21日、8月26日、11月5日、12月10日、 令和6年1月13日、2月25日 (参加人数) 2,672人 (成果・評価) これまでコムスポ単独で行われていた夏祭りを、「さやま〜フェス」にイベント名を改称し、青壮年部や子ども会、PTA等の地域団体も加わり、文化体育部会の主催として開催したことで、地域住民の多世代交流の場をつくり、文化体育行事の活性化を図ることができました。 (今後に向けて) 今後も、行政や地域団体等と連携しながら、子どもから大人までの幅広い年齢層の地域内交流を促進するための地域イベントを支援します。